

たぬきの糸車



子ども総合支援センターから、1年生の国語の教科書で学習する「たぬきの糸車」の公演と体験教室に来ていただきました。物語文の学習で「情景を思い描きながら読む」というこ

とはとても大切なことです。頭の中に登場人物や場面の様子をイメージしながら読むということです。しかし、1年生の子どもたちにとって、「糸をつむぐ」ことや「やぶれ障子のあなからのぞく」こと、「わたから糸ができる」ことなど、あまり経験のないことについては、イメージしにくいものです。そこで、実際に糸ぐるまをまわして糸をつむいでみたり、やぶれ障子からのぞいてみたりすることで、より深くお話





の内容に迫ることができるといふ学習をしました。1年生の子どもたちは、お話に出てくるたぬきさんのように目をまんまるにして、くいいるようにお話げきを見たり、糸つむぎ体験をしたりしていました。大人でもわたから糸がつむがれていく様子は、何だか不思議です。やってみると結構むずかしいのです。子どもたちも、体験してみても思わず「たぬきさんすご〜い。」と言っていました。



糸つむぎ体験



く
綿繰り体験
(綿の花から種を取り除く)

※写真は全て加工して掲載しています。

